

管理者コンソール > SSOでログイン

SSOでログインするFAQs

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/sso-faqs/>

SSOでログインするFAQs

この記事には、SSOでのログインに関するよくある質問 (FAQ) が含まれています。

より高度な情報については、SSOでのログインを参照してください。また、SSOでのログインについても参照してください。

SSOを使用してログイン

A: SSOでログインするには、なぜマスターパスワードが必要なのですか？

A: SSO でログインすると、従業員は既存の ID プロバイダー (IdP) を使用して ID を認証できるようになります。他のツールと比較してSSOでのログインがユニークなのは、エンドツーエンドのゼロ知識暗号化モデルを保持していることです。Bitwardenの誰もがあなたの保管庫データにアクセスするべきではなく、重要なことに、**あなたのIDプロバイダーも同様にアクセスするべきではありません。**

だからこそ、BitwardenのログインはSSOオフリングと共に**認証と復号化を分離**します。あなたのIdPは、Aliceが実際にAliceであることを確認できますが、Aliceの保管庫を復号化するツールを持つべきではなく、持つこともできません。そのツールはアリスだけが持つことができ、便利なことに、それは彼女のマスターパスワードです！

実際には、それは従業員がSSOを使用してBitwardenにログインするたびに、マスターパスワードを使用して保管庫を復号化する必要があることを意味します。これにより、ビジネスの重要な資格情報と秘密が保護されます。

① Note

Bitwarden offers two solutions for organizations that will allow approved organization members to access their Bitwarden account without using a master password:

SSO with trusted device is a feature that allows organizations using login with SSO to create and store member device encryption keys, eliminating the need to enter a master password. Learn more about [SSO with trusted devices](#).

Organizations self-hosting Bitwarden can leverage [Key Connector](#) to serve decryption keys to Bitwarden clients instead of requiring users to decrypt vault data with their master passwords. Learn more [here](#) and [here](#).

Q: 私のSSOパスワードを変更すると、Bitwardenのマスターパスワードに影響しますか？

A: いいえ、マスターパスワードは変わりません。組織が復号化キーを自己ホストするために[Key Connector](#)を使用している場合を除き、ポールドデータの復号化にはマスターパスワードを使用する必要があります。

A: SSO認証は、私のマスターパスワードとメールアドレスを置き換えますか？

A: いいえ。SSO でログインすると、既存のアイデンティティ プロバイダー (IdP) を利用して Bitwarden に認証されます。ただし、組織がキーコネクタを使用して復号化をセルフホストしている場合を除き、ポールドデータを復号するにはマスターパスワードと電子メールを入力する必要があります。キー。

Q: 組織がSSOを有効にしている場合でも、マスターパスワードでログインすることは可能ですか？

A: デフォルトでは、はい、メールアドレスとマスターパスワードを使用してBitwardenにログインできます。しかし、あなたの組電が**単一組織とシングルサインオン認証**のポリシーを両方有効にする場合、またはあなたの組織が**キーコネクタ**を使用する場合、すべての非管理者ユーザーはSSOでログインする必要があります。

質問: 新規ユーザーはSSOでのログイン (「ジャストインタイム」) はどのように機能しますか？

A: 組織の招待から[ログイン] → [エンタープライズ SSO]を選択した新規ユーザーは、管理者によって確認されるまで、組織の[承認済み]ステータスになります。そのユーザーが手動でグループに割り当てられるか、またはディレクトリコネクタを介して割り当てられると、適切な共有アイテムへのアクセスが与えられます。JITプロビジョニングは、マスターパスワードを持たず、信頼できるデバイスのみを使用できるメンバーを持つことが目的である場合に推奨されます。

Q: 私はまだBitwardenディレクトリコネクタを使用する必要がありますか？

A: Bitwarden グループとコレクションの割り当てを Bitwarden 内で直接管理する場合、ディレクトリ コネクタを利用する必要はありません。しかし、グループとユーザーを組織のディレクトリと自動的に同期させたい場合は、最も完全なソリューションとして、SSOでのログインとディレクトリコネクタを併用することをお勧めします。

Q: 私は毎回ログインするたびに、私のSSO識別子を入力する必要がありますか？

A: いいえ！あなたの組織がドメイン検証を使用している場合、この識別子を入力する必要はありません。それ以外の場合は、クエリ文字列としてSSO識別子を含めてエンタープライズシングルサインオンページをブックマークすると、毎回入力する手間を保存することができます。例えば：

- <https://vault.bitwarden.com/#/sso?identifier=your-org-id> クラウドホストのインスタンス用
- 自己ホスト型インスタンスのための<https://your.domain.com/#/sso?identifier=your-org-id>

A: 事前に生成されたSSO設定値をどのように変更しますか？

A: 事前に生成されたSSO設定値、SPエンティティID、SAML 2.0メタデータURL、ACS URL、コールバックパスは、自己ホスト型環境でurl: の値を.bwddata/config.ymlで変更し、変更を適用するために./bitwarden.sh rebuild コマンドを実行することで変更することができます。

セキュリティ

Q: ゼロ知識暗号化モデルでは、SSOでのログインはどのように機能しますか？

A: BitwardenのログインはSSOとマスターパスワードのみでユーザー認証を行い、ユーザーデータの復号化は行いません。SSO機能を追加しても、Bitwardenデータベースに個々に識別可能な情報がさらに導入されることはありません。

料金

Q: SSOでログインを提供するプランは何ですか？

A: 当社のエンタープライズ プランではこの機能が提供されます。

A: どうすれば私のプランをアップグレードして、SSOでログインを使用できるようになりますか？

A: 管理者コンソールで、サブスクリプション → 請求書ページに移動し、アップグレードプランを選択してください。強くお勧めします、SSOでのログインをテストするために、7日間のエンタープライズ無料トライアルを開始してください。

サポートビリティ

Q: BitwardenはOAuth 2.0をサポートしていますか？

A: BitwardenはOpenID Connectをサポートしていますが、現時点ではOAuthはサポートしていません。

Q: SSOでのログインは、自己ホスト型のBitwardenインスタンスで動作しますか？

A: はい！SSOでのログインは、自己ホスト型のインスタンスがオンプレミスであるかと自分のクラウド内であるかと、IDサーバーがインスタンスからアクセス可能であれば動作します。

Q: SSOでのログインはハイブリッドクラウド環境全体で機能しますか？

A: はい！SSOでのログインは、BitwardenのインスタンスからIDプロバイダーに接続する能力だけが必要です。それはクラウドまたはオンプレミスのIDプロバイダー、さらにはクラウドまたは自己ホスト型のBitwardenインスタンスとも使用することができます。

Q: もし私のIDプロバイダーがオフラインの場合、ユーザーはSSOでログインしてBitwardenに認証できますか？

A: IDプロバイダーがオフラインの場合、ユーザーはメールアドレスとマスターパスワードを使用してログインする必要があります。これは、将来的に組織のためのさらなる認証制御メカニズムを有効にすると変わる可能性があります。

